

1月・2月・3月 Event Schedule

日 付	イベント名	場 所	時 間
1月3日(日)	ボランティア企画 もちつき	屋外	11:00～
1月9日(土)	きゅーはくミュージアムコンサート	エントランスホール	①13:00～13:30 ②15:00～15:30
1月16日(土)予定	なりきり学芸員体験 ※当日受付(対象者:小学生中学年以上)、無料	あじっば	①11:00～11:50 ②14:00～14:50
1月19日(火)～31日(日)	ひなの国九州フェスタ2010	エントランスホール	9:30～17:00
1月23日(土)	第6回ガムランワークショップ ※要申込(対象者:小学生～高校生)、無料	ミュージアムホール	13:30～15:30
1月24日(日)	第14回九博朝日寄席「初笑い、伝統の柳派と新作“星空”落語」※全席指定2,500円	ミュージアムホール	13:00開場 13:30開演
2月6日(土) 2月13日(土) 予定	なりきり学芸員体験 ※当日受付(対象者:小学生中学年以上)、無料	あじっば	①11:00～11:50 ②14:00～14:50
2月16日(火)～21日(日)	筑紫地区小学校児童絵画展	エントランスホール	9:30～17:00
2月21日(日)	九博こどもフェスタ	研修室・ミュージアムホール エントランスホール	10:00～16:30
2月23日(火)～3月7日(日)	筑紫地区文化財写真展	エントランスホール	9:30～17:00
2月27日(土)	きゅーはくミュージアムコンサート	エントランスホール	①13:00～13:30 ②15:00～15:30
3月13日(土) 3月20日(土) 予定	なりきり学芸員体験 ※当日受付(対象者:小学生中学年以上)、無料	あじっば	①11:00～11:50 ②14:00～14:50
3月19日(金)	日中合作・劇団道化公演(仮称)	ミュージアムホール	未定
3月20日(土)	きゅーはくミュージアムコンサート	エントランスホール	①13:00～13:30 ②15:00～15:30
3月21日(日)	第14回九博デー	ミュージアムホール	未定

*上記イベントは予定であり、予告無く変更する場合があります。詳細については、決まり次第ホームページでお知らせします。*一部、有料のイベントがあります。

Next Exhibition

日本磁器ヨーロッパ輸出350周年記念

次回
特別展

パリに咲いた 古伊万里の華

2010年 4月6日(火)～6月13日(日)

江戸時代にヨーロッパへの日本磁器の輸出が始まり、350年を数えます。これを記念して、海を渡った古伊万里を、フランス・パリを中心に収集された碓井コレクションの名品の中から紹介します。中国陶磁を目指して生まれた日本の磁器が、技術も芸術性も花開き、ヨーロッパの王侯貴族たちの憧れの的となりました。

その美しさでヨーロッパの宮殿を飾った古伊万里の華の数々をご覧ください。



色絵花鳥文蓋付大鉢
1720～50年代 ©USUI COLLECTION

- ◎開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
- ◎休 館 日 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日) ※ただし1月4日(月)は開館
- ◎文化交流展観覧料(特別展は別料金) 一般:420円(210円) 大学生:130円(70円)
- ◎特別展「京都妙心寺 禅の至宝と九州・琉球」観覧料
一般:1,300円(1,100円) 高校生・大学生:1,000円(800円) 小学生・中学生:600円(400円)

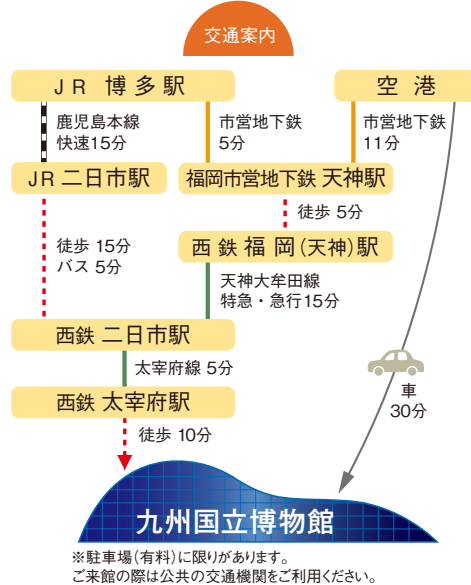
*()内は前売りおよび20名以上の団体料金*障がい者とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。*高校生以下及び18歳未満、70歳以上の方は、文化交流展示については無料。4階展示室入口にて年齢の分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。*特別展の観覧料で、文化交流展示もご覧いただけます。*満65歳以上の方は、特別展については()内料金でご入場いただけます。チケット購入の際に年齢の分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。キャンパスメンバーズの方は、特別展については()内料金でご入場いただけます。チケット購入の際に学生証、教職員証等をご提示ください。*特別展「京都妙心寺 禅の至宝と九州・琉球」の開催期間は平成22年1/1(金・祝)～2/28(日)です。



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

NTTハローダイヤル
ご案内 050-5542-8600
※オペレーターが対応します。通話料が発生します。
九州国立博物館 検索 http://www.kyuhaku.jp



Asiage 九州国立博物館 季刊情報誌 アジアーヂュ vol.15 平成22年1月1日発行 発行:九州国立博物館 本誌の全部または一部を無断で複製(コピー)することは禁じられています。

Asiage

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

vol.15
2010 WINTER

季刊情報誌
アジアーヂュ
九州国立博物館

京都 妙心寺

禅の至宝と九州・琉球

開山無相大師六五〇年遠諱記念



禅、いま花開く。

平成22年1月1日(祝・金)～2月28日(日)

【重要文化財】
龍虎図屏風[部分]上(右隻)、下(左隻)
狩野山楽(かのうさんらく)筆
安土桃山時代・17世紀 妙心寺蔵
[展示期間:2月9日(火)～28日(日)]

妙心寺ゆかりの名宝にふれて、禅の世界を体感しよう！

はじめまして。私は、歴史学を専攻する大学生です。このたび「京都妙心寺展」にやってきました！この展覧会では、京都の妙心寺に伝わる名宝はもちろん、九州・沖縄の妙心寺派寺院に伝わる宝物が一堂に会します。初公開の品も多数！禅文化を大いに体感できること間違いなし！さあ、私と一緒に、禅の心と美の世界を堪能しましょう！



重要文化財

文殊五尊像

康俊(こうしゅん)作
南北朝時代・貞和4年(1348)
宮崎市・大光寺(だいこうじ)蔵



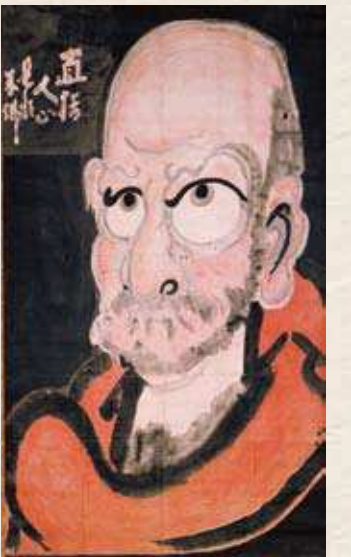
仏

様が獅子の背に乗っているのは、なぜですか？

獅子の背に乗る文殊菩薩が4人の侍者を伴い、インドから中国の五台山へと向かう様子を表したものだ。文殊菩薩は「知恵第一」の菩薩で、その知恵に勢いがあることを獅子で表している。

な

んだか、親しみのあるダルマさんですね。



お前さんにも、そう見えるのかの。白隠禅師は、禅の心を書画で表したんじや。味のあるこのような絵を描いたのは、民衆を禅の心に導くため。ちなみに、この絵は縦192cm・横112cmという大作なんじやよ。

達磨像

白隠慧鶴(はくいんえかく)筆 江戸時代・18世紀
大分市・萬壽寺(まんじゅじ)蔵

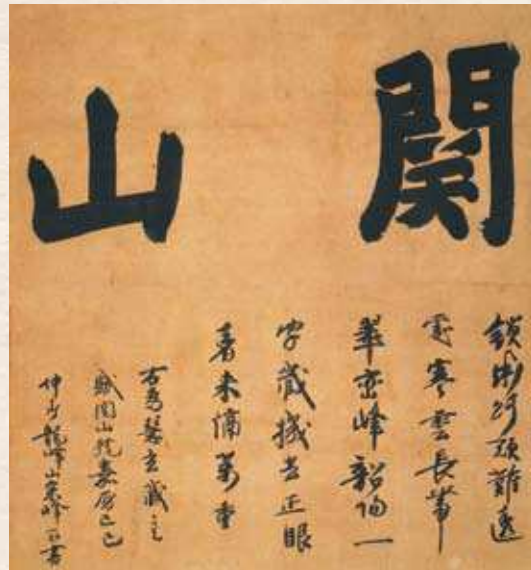
展示期間：2月2日(火)～28日(日)

何

が書かれて
いるのですか？

妙心寺の開山・無相大師が師である大燈国師から与えられた「関山」という道号が記されている。道号というのは、禅の修行がある段階に達した者が授かる、いわば称号のようなものなんじやよ。

関山には「禅の修行とはいくえにも重なった関所のある山路。まだまだ先がある」という意味が込められておる。つまり、参究に終わりはない、ということじや。



宗峰妙超墨蹟「関山」道号

(しゅうほうみょうちょうぼくせき「かんざん」どうごう)
鎌倉時代・嘉暦4年(1329) 妙心寺蔵

展示期間
1月1日(金・祝)～
17日(日)

あれ？

ひょうたんが宙に浮いていませんか？

いいところに目をつけたの。確かにひょうたんを、しっかり持っているようには見えぬな。禅の世界において、ひょうたんは掴みどころのない人間の心を意味しておる。この絵も、そういう人間の性(さが)を表現しておるんじゃないかの。

CLOSE UP!



瓢鮎図(ひょうねず)

如拙(じよせつ)筆 室町時代・15世紀
京都市・退蔵院(たいざういん)蔵

展示期間
1月1日(金・祝)～
17日(日)

この2つの銅鐘は、とても似た形をしているんですね。



妙心寺と観世音寺の2つの銅鐘は、大きさや形状が同じであることから、同時期に北部九州で鑄造されたと考えられておる。今回は2つの兄弟鐘が製作地で顔を合わせる、またとない機会なので、じっくり見比べてはいかがかな。1300年ぶりの共鳴が聞こえてくるようじやわい。

※2つの鐘が相並ぶのは九州歴史資料館で開催された「国宝観世音寺鐘妙心寺鐘とその時代」展以来26年ぶり。



国宝 銅鐘

飛鳥時代・
戊戌年(698)
妙心寺蔵

沖縄にも仁王像があつたんですね。



まさに日本最南端にある仁王像じやよ。琉球の人によって制作された現存最古の仏像として知られておる。京都や九州で一般的に見る仁王像とは異なった、独特な気迫が感じられるわい。

沖縄県指定文化財 金剛力士像

久手堅(くでけん)(仁屋)昌忠(しょうちゅう)ほか作
琉球・第二尚氏時代 乾隆2年(1737) 沖縄県石垣市・桃林寺(とうりんじ)蔵

1195年、栄西(ようさい)禅師が博多に日本ではじめての本格的な禅宗寺院・聖福寺を建立したのじや。その山門に掲げられていたのが、この「扶桑最初禅窟」。“日本で最初の禅寺”という意味なんじやよ。

九州・福岡は禅文化の

窓口だったんですね。



勅額「扶桑最初禅窟」(ちよくがく「ふそうさいしよぜんくつ」)

後鳥羽上皇(ごとばじょうこう)筆 福岡市・聖福寺(しょうふくじ)蔵

九博でプチ禅！

展覧会の期間中、館内では「坐禅会」「辻説法」「尺八コンサート」など、さまざまなイベントが開催されています。ふるってご参加ください。詳しくは、九州国立博物館のHPをご覧ください。

お問い合わせ 西日本新聞イベントサービス TEL.092-711-5491(平日10:00～17:00)

※事前に参加の申し込みが必要な場合もあります。

九州国立博物館

検索

【特別出品】

国宝 銅鐘

飛鳥時代・7世紀
福岡県太宰府市・観世音寺蔵

展示期間
1月5日(火)～2月28日(日)

平成22年1月1日(祝・金)～2月28日(日)

禅の至宝と九州・琉球

京都妙心寺

開山無相大師六五〇年遠諱記念

【重要文化財】

花卉(かき)図屏風(右隻)[部分]
海北友松(かいほうゆうしょう)筆
安土桃山時代・17世紀 妙心寺蔵

展示期間：1月19日(火)～2月7日(日)



PICK UP 文化交流展示室

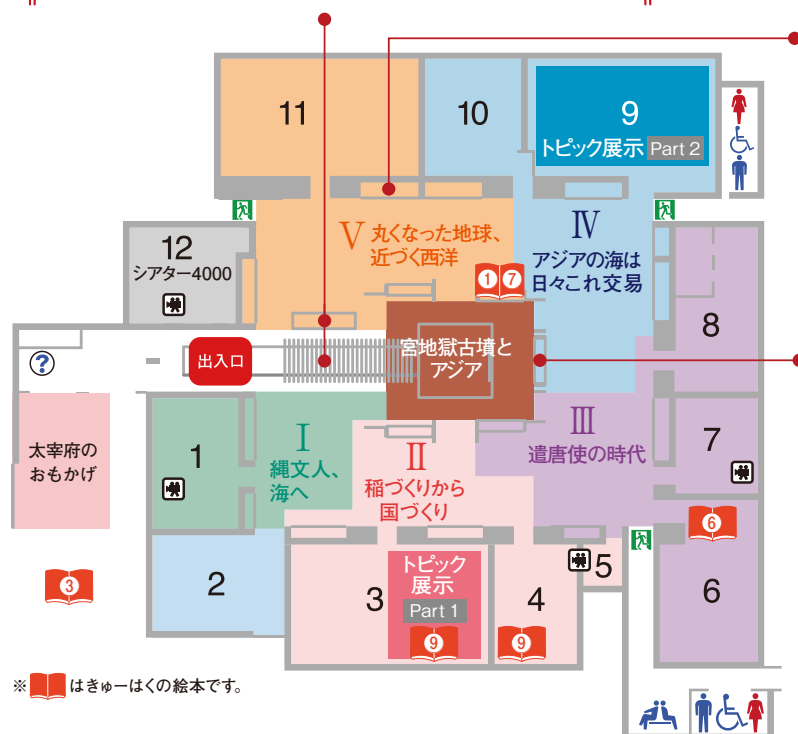
文化交流の歴史の中で日本の文化がどのように形成されたかを、約1,000 件の文化財で紹介。ここではその一部を紹介します。

新春特別公開

徳川美術館所蔵 国宝 初音の調度

開催中～1月31日(日)

徳川三代将軍家光の長女である千代姫が、尾張徳川家二代光友に嫁ぐ折に制作された婚礼調度の中から、大角赤手箱、見台、文箱の3 件を特別公開いたします。



文化交流展示室では頻繁に展示替えを行っています。作品の展示期間については、当館ホームページでお確かめください。



V 丸くなった地球、近づく西洋

琉球

15世紀初頭に統一された琉球王国。文化面では、漆工や染織、芸能などの分野で独自性が開花した。



IV アジアの海は日々これ交易

座敷の美術

足利將軍家や有力武家たちは、中国から伝わった書画・陶磁器などの唐物を権力の象徴として珍重した。

九博学芸員に聞く! 「トピック展示」鑑賞

トピック展示とは・・・「文化交流展示室」の関連展示室の一室を使い、テーマに沿った展示を定期的に行っています。

開催中
3月28日(日)
まで

Part 1

はにわが絵本になっちゃった

ある満月の夜、はにわの馬が駆け出します。たくさんの仲間を連れて向かった先は王様のお墓。そこでお祭りがはじまって…馬・鶏・子供など、さまざまな愛らしいはにわが登場する、きゅーはくの絵本「月夜のおおさわぎ」の出版を記念してトピック展を開催。

本展では、埴輪や馬具、装飾品、また、絵本制作に使用した2場面のセットなどを展示。古代の世界を存分に堪能できる内容が盛りだくさん!

絵本を楽しむもよし、埴輪を鑑賞するもよし。いろんな楽しみ方ができる、このトピック展。ぜひ一度、足を運んでみませんか。



埴輪 馬

伝茨城県土浦市
真鍋古墳群出土
古墳時代・6世紀
九州国立博物館蔵



大刀飾り 鳳凰

福岡市高崎2号墳出土
古墳時代・6世紀
九州歴史資料館蔵

2月21日(日)～
3月28日(日)
まで

Part 2

巨大掛軸をめぐる文化交流

一折りと暮らしのかたち

日本と韓国の文化の相違点をテーマにしたトピック展。見どころはズバリ、仏画が描かれた日韓両国の巨大掛軸。

本展では、当館で2年間かけて行われた佐賀・高伝寺の涅槃図修復作業の経過や、韓国の美黄寺で開かれた法会の映像ドキュメントがお楽しみいただけます。

また、日韓文化がそれぞれの形にあらわれた屏風、肖像画も展示します。形の違いから垣間見られる日韓文化の共通点と相違点を見つけにいらしてください。



韓国で行われている巨大仏画を用いた法会。写真は、美黄寺(ミファンサ)で行われた「掛佛齋(ケブルチェ)(法会)」の様子。

15m!

1.6m!



縦15.2m、横6m!! 明兆(みんちょう)筆
京都・東福寺蔵 涅槃図を写したもの

佐賀市指定文化財 涅槃図(ねはんず)

江戸時代・18世紀 佐賀市・高伝寺蔵

3月13日(土)・14日(日)の2日間だけ、エントランスホールにて、一般公開いたします!
14日には日韓の巨大掛軸をめぐるシンポジウムを行います。※詳細はHPでお知らせします。

九博には絵本がある!!

子供たちに「もっと九博に親しんでもらいたい」という想いから、館所蔵の文化財をテーマにした楽しい絵本をつくりました。シリーズ全10巻、フレーベル館より刊行。ストーリーを考えたのは、九博の学芸員たち。登場人物や絵のタッチにも、一冊ずつ趣向を凝らしてつくり上げました。ひとたびページをめくれば、心ときめく歴史の旅がはじまります。九博を楽しむアイテムとして、ぜひ手にとってみてください。絵本はあじばや文化交流展示室でもご覧いただけます。



- ①「まいごのびーちゃん」(花鳥文様) ②「じろろ ぞろぞろ」(南蛮屏風) ③「エイサー! ハーリー」(沖縄の祭り) ④「はらのなかのはらっぱで」(針間書)
⑤「ぞくぞく ぞくぞく」(化物絵巻) ⑥「わたしのはなし」(仏像) ⑦「おおきな博物館」(建物) ⑧「海のむこうのずっとむこう」(朱印船絵巻)
⑨「月夜のおおさわぎ」(埴輪) ⑩「もろこしのたからもの」(遣唐使)

※きゅーはくの絵本は館内ミュージアムショップで取り扱っています。(一冊/税込1,050円)

トピック展示 スケジュール

トピック展示名称	開催期間	開催場所
お姫様の婚礼道具	開催中 1月31日(日)まで	関連展示第11室
国指定史跡 牛頭須恵器窯跡とその世界	開催中 1月31日(日)まで	関連展示第3室(第2室側半分)
ベトナムの陶磁	開催中 2月14日(日)まで	関連展示第9室
江戸の風俗画	2月3日(水)～3月14日(日)	関連展示第11室
進化する博物館Ⅱ	2月9日(火)～3月28日(日)	関連展示第3室(第2室側半分)

鑑賞のソボ

重要文化財 布袋図

簡翁居敬(かんおうきょけい) 賛 伝牧谿(もっけい) 筆
中国 南宋～元時代・13世紀 九州国立博物館蔵

賛を読む！

※顔の向きにあわせて、左から読みます

大開笑口以手捫 **a** 肖全無些伎倆 **b** 争可在天宮唾 **c** 罪過我間浮居敬賛 **d** 你儂

a 口を開いて大笑い、手で胸を撫でなで(絵の説明です)

b ぜんぜん才能もないのに、なんで兜率天にいるの？
(布袋は、兜率天にいる弥勒の化身として信仰を集めました)

c ああ、布袋さまにも現世の私たちにも、同じような欠点があるんだね

d (賛を記した簡翁居敬は、七百年ほど前に中国で活躍した禅僧です)



絵を見る！

まず皆さんの眼で、絵をよく見てみてください。えっ、うす暗くて「よく見えない」って！それでも見詰めていると、不気味に笑うオトコの顔と腹(!)が見えてきませんか？ お世辞にも上品とは言えない格好の布袋さんです。

しかし、この絵、じつは誉れの高い茶道具の掛軸で、将軍家に代々伝わった有名な宝物。七百年も前の数少ない中国の水墨画であり、重要文化財のお墨付きがある優品なのです。

こんな伝来や評価に比べると、描かれた人物の姿形は、すこしアンバランスだと思いませんか？一度見たら忘れられない、どこか不思議な雰囲気をもつ水墨画です。

…ところで皆さんは、最初に絵を見てどんな感想を持ちました？

展示期間

2月2日(火)～3月14日(日)

展示場所

文化交流展示室Ⅳ
「アジアの海は日々これ交易」
関連展示第9室前 展示ケース

布袋【ほてい】

今から千百年ほど前、唐時代の終わりに実在した中国のお坊さん。風変わりな言動が人々から愛された〈変人〉で、数々の不思議なエピソードや伝説をのこした。その容姿にも特徴があり、いつもトレードマークの太鼓腹を丸出しにしていた。この絵でも、立派なお腹が「どうだ!」とばかりに描かれる。放浪する聖者としても有名で、死後も各地で目撃情報があつたほど(他人の空似だったりして…)。そんなわけで、未来に現世へと降臨する救世主・弥勒の化身として、あつて信仰された。

神出鬼没の布袋さま、じつは特別展『京都妙心寺 禅の至宝と九州・琉球』にもご登場(作品番号23)。展示期間は1月1日(祝)から1月17日(日)まで、こちらもどうぞ期待!

SHOPPING

かわいらしさ満点!
人気上昇中の埴輪グッズ!

ただいまイチオシの商品は、とってもかわいい“埴輪グッズ”。中でも、埴輪ストラップが一番人気。愛らしい埴輪の表情は、癒し効果大です!さわり心地の良さもポイント!また、埴輪のキーホルダーは学生さんに大好評です!



左:埴輪キーホルダー 370円(税込)
右:埴輪ストラップ 399円(税込)

◀ 個性的なお土産に、土偶グッズはいかがでしょう? 遮光器土偶のほかにも、いろいろな土偶がいっぱい! お気に入りの土偶を探してみてください!

遮光器土偶 525円～(税込)

九州国立博物館ミュージアムショップ TEL.092-918-8818 [ショップ直通]

VOLUNTEER VOICE



ボランティアの和をもっともっと広げていきたいですね!

九博のボランティアは12の部会で構成されています。私たちの役割は、その12部会が連携をとってより良い活動ができるようサポートすること。具体的な活動内容は、ボランティア同士の館内交流・館外交流の企画、各部会の活動を紹介する広報紙の発行、九博内での

九州国立博物館 交流課
TEL.092-929-3289
FAX.092-929-3980

サポート部会
右:浅井 泰蔵さん
左:隈本 博美さん



体験型展示室

あじっば体験記

あじ庵 アジアの「楽器」篇

「あじっば」は五感をつかって楽しめる体験型の展示室。日本と交流のあったアジアやヨーロッパ諸国の衣装や生活雑貨、おもちゃなどがズラリ。みて、きいて、かいて、さわって、いろいろな体験をしてみよう! 今回はあじっばの中の「あじ庵」で遊んで来たよ!



まずはインドネシアの竹楽器アンクルン! 楽譜が貼ってあるので、まわりのみんなと合奏してみよう。
息のあった演奏が出来るかな。
“カラン” “コロ” “パ”と
カワイイ音がします。



この他にも、いろいろな国の楽器がいっぱい!
あじっばスタッフの方が弾き方を教えてくれるので、初めての楽器でも楽しく演奏できますよ!
楽器は繊細なモノなので、やさしく触ってくださいね。



こちらはインドネシアの青銅楽器がムラン。楽譜がなく耳で聴いて演奏をする楽器。いろいろな音を出して作曲してみよう!!



最後は沖縄の“三線”に挑戦!
独特の音色にうっとり。練習して一曲弾けるようになりたいな。

用語辞典

教えて! 学芸員さん!